

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月6日

上場会社名 トーソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5956 URL https://www.toso.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八重島 真人
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長 (氏名) 石坂 春彦 (TEL) 03-3552-1211
 半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月8日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	11,144	5.8	280	—	294	—	178	—
2025年3月期中間期	10,533	2.2	△2	—	10	△88.1	△37	—

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 126百万円(—%) 2025年3月期中間期 △90百万円(—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	20.13	—
2025年3月期中間期	△4.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	21,905	14,839	67.4
2025年3月期	22,205	14,781	66.2

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 14,758百万円 2025年3月期 14,698百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	5.00	—	6.50	11.50
2026年3月期	—	5.00			
2026年3月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	3.1	600	△19.7	630	△18.6	400	△20.0	45.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	10,000,000株	2025年3月期	10,000,000株
2026年3月期中間期	1,144,574株	2025年3月期	1,130,682株
2026年3月期中間期	8,870,607株	2025年3月期中間期	8,970,062株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などを背景に、緩やかな回復基調にて推移いたしました。しかしながら、米国の通商政策や不安定な国際情勢等の地政学リスク、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数は建築基準法・建築物省エネ法改正に伴う駆け込み需要の反動により、大幅に減少しました。非住宅向けの建築着工床面積全体は減少傾向にて推移したものの、当社への影響が大きい宿泊施設や飲食サービス業は前年を上回りました。

このような環境の下で、当社グループは「Vision2025」第3フェーズ(2024~2026年度)の2年目として、3つの重点施策(新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備)を推進しました。具体的には、主力の住宅分野の深耕とあわせて、宿泊・医療施設を中心とした非住宅分野の獲得推進、用途開発による既存製品の販売領域拡大、高級ホテル獲得等の海外販売の強化、新規ビジネス領域への営業活動を展開しました。

これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は11,144百万円(前年同期比5.8%増加)、営業損益は280百万円の利益(前年同期は2百万円の損失)、経常損益は294百万円の利益(前年同期は10百万円の利益)、親会社株主に帰属する中間純損益は178百万円の利益(前年同期は37百万円の損失)となりました。

(経営者の視点による当期経営成績の認識および分析)

売上高は、海外販売は不振となったものの、コアビジネスである国内住宅市場や非住宅分野への販売が好調に推移したことで、前年同期比5.8%増加となりました。

売上総利益率は、41.3%と前年同期を上回りました(前年同期は40.4%)。原材料価格の高騰や為替変動等の影響もありましたが、原価低減活動や価格改定等が寄与しました。原価低減については重点課題として継続的に取り組んでまいります。

販売費及び一般管理費は、要員増やベースアップによる人件費の増加等により、前年同期比1.5%増加となりました。

営業外損益全体では、受取配当金の増加等により14百万円の利益(前年同期比5.6%の増加)、また、特別損益は全体で0百万円の損失(前年同期は0百万円の利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(室内装飾関連事業)

室内装飾関連事業においては、7月に間仕切り専用「フロウ」をはじめとしたカーテンレールの新製品や、着脱式の室内物干し「ランドリーバー LB-1」を発売しました。また、新製品展示会の開催に加え、8月にホームセンター業界最大の総合展示会「JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2025」、9月に「賃貸住宅フェア2025」に出展し、新製品の拡販に努めました。

売上高は、住宅分野では昨年度発売したバーチカルブラインドの新製品の販売増、非住宅分野では宿泊施設の獲得が寄与したこと等により、売上高は10,890百万円(前年同期比5.8%増加)となりました。セグメント損益については、売上高の増加および昨年度より段階的に実施した価格改定の寄与により、262百万円(前年同期は17百万円の損失)となりました。

(その他)

その他の事業では、ステッキ等の福祉用品の販売活動を推進しました。新規取引先が増加したこと等により、売上高は253百万円(前年同期比4.8%増加)となりました。セグメント利益については、売上高の増加に加え、一部商品の価格改定が寄与したこと等により、17百万円(前年同期比24.7%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産については、受取手形及び売掛金、電子記録債権等の減少により、前連結会計年度末と比較して299百万円減少し、21,905百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金、電子記録債務や未払金の減少により、前連結会計年度末と比較して358百万円減少し、7,066百万円となりました。

純資産については、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加により、前連結会計年度末と比較して58百万円増加し、14,839百万円となりました。

当中間連結会計期間末における当社グループの財政状態は、支払手形及び買掛金等、流動資産の減少により流動比率は274.3%(前期末266.1%)となっております。また、自己資本比率は、67.4%(前期末66.2%)となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,948,850	4,231,332
受取手形及び売掛金	4,467,273	3,665,880
電子記録債権	3,415,111	3,160,111
商品及び製品	1,603,554	1,651,718
仕掛品	310,745	341,297
原材料及び貯蔵品	2,129,387	2,433,305
その他	624,876	587,375
貸倒引当金	△7,842	△1,209
流動資産合計	16,491,957	16,069,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,569,403	5,571,322
減価償却累計額	△4,805,753	△4,788,877
建物及び構築物(純額)	763,649	782,444
機械装置及び運搬具	4,480,560	4,351,178
減価償却累計額	△3,864,319	△3,764,932
機械装置及び運搬具(純額)	616,241	586,246
工具、器具及び備品	4,463,415	4,567,616
減価償却累計額	△4,114,524	△4,219,120
工具、器具及び備品(純額)	348,890	348,495
土地	1,217,906	1,217,906
使用権資産	120,213	94,598
建設仮勘定	29,570	29,084
有形固定資産合計	3,096,471	3,058,775
無形固定資産		
投資その他の資産	271,038	273,325
投資有価証券	1,000,493	1,165,146
長期貸付金	21,690	19,242
退職給付に係る資産	836,510	849,472
繰延税金資産	111,262	104,511
その他	376,028	368,751
貸倒引当金	-	△3,136
投資その他の資産合計	2,345,985	2,503,987
固定資産合計	5,713,495	5,836,089
資産合計	22,205,452	21,905,900

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,006,674	904,219
電子記録債務	1,271,971	1,227,772
短期借入金	1,854,170	1,850,410
リース債務	26,293	30,854
未払金	620,299	524,613
未払費用	658,156	623,947
未払法人税等	220,463	136,314
その他	540,588	559,809
流動負債合計	6,198,617	5,857,940
固定負債		
長期リース債務	91,541	66,137
繰延税金負債	362,722	391,075
退職給付に係る負債	402,473	386,752
資産除去債務	134,220	134,679
その他	234,775	229,641
固定負債合計	1,225,731	1,208,286
負債合計	7,424,349	7,066,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,352,730	1,353,920
利益剰余金	11,432,261	11,553,169
自己株式	△530,953	△540,220
株主資本合計	13,424,039	13,536,869
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	554,075	674,173
繰延ヘッジ損益	200,189	180,652
為替換算調整勘定	499,483	344,042
退職給付に係る調整累計額	21,187	22,384
その他の包括利益累計額合計	1,274,935	1,221,254
非支配株主持分	82,127	81,549
純資産合計	14,781,102	14,839,673
負債純資産合計	22,205,452	21,905,900

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	10,533,623	11,144,085
売上原価	6,278,725	6,543,439
売上総利益	4,254,897	4,600,646
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	850,633	857,833
広告宣伝費	361,681	270,084
販売促進費	170,094	180,153
貸倒引当金繰入額	△608	△3,495
役員報酬	50,343	47,836
従業員給料及び手当	1,268,592	1,303,631
従業員賞与	256,976	284,084
退職給付費用	57,047	67,097
福利厚生費	301,303	309,824
減価償却費	95,088	91,190
賃借料	244,780	288,747
旅費及び交通費	164,235	162,418
研究開発費	10,613	14,061
その他	427,062	446,921
販売費及び一般管理費合計	4,257,846	4,320,389
営業利益又は営業損失(△)	△2,948	280,256
営業外収益		
受取利息	7,699	8,821
受取配当金	17,084	20,580
スクラップ売却益	8,400	6,128
その他	4,456	2,466
営業外収益合計	37,640	37,996
営業外費用		
支払利息	13,200	16,106
為替差損	4,428	3,701
保険解約損	3,625	3,301
その他	2,773	518
営業外費用合計	24,027	23,627
経常利益	10,663	294,624
特別利益		
固定資産売却益	2,384	45
特別利益合計	2,384	45
特別損失		
固定資産除却損	1,548	751
特別損失合計	1,548	751
税金等調整前中間純利益	11,500	293,918
法人税等	47,394	109,499
中間純利益又は中間純損失(△)	△35,894	184,418
非支配株主に帰属する中間純利益	1,304	5,860
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△37,199	178,558

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△35,894	184,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,432	120,098
繰延ヘッジ損益	△245,156	△19,536
為替換算調整勘定	211,594	△159,392
退職給付に係る調整額	767	1,160
その他の包括利益合計	△54,226	△57,669
中間包括利益	△90,121	126,748
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△97,338	124,877
非支配株主に係る中間包括利益	7,217	1,871

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	11,500	293,918
減価償却費	278,511	312,774
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△608	△6,632
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	39,949	△11,862
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△13,729	△12,962
受取利息及び受取配当金	△24,783	△29,401
支払利息	13,200	16,106
固定資産売却損益(△は益)	△2,384	△45
固定資産除却損	1,548	751
売上債権の増減額(△は増加)	905,877	1,038,708
棚卸資産の増減額(△は増加)	△405,482	△426,105
仕入債務の増減額(△は減少)	△405,642	△138,989
未払金の増減額(△は減少)	△162,939	△109,428
未払費用の増減額(△は減少)	81,804	△31,602
その他	70,108	181,204
小計	386,931	1,076,433
利息及び配当金の受取額	24,736	29,411
利息の支払額	△12,536	△16,281
法人税等の支払額	△83,286	△188,607
営業活動によるキャッシュ・フロー	315,844	900,956
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△211,454	△414,211
有形固定資産の売却による収入	2,384	45
無形固定資産の取得による支出	△59,752	△45,649
投資有価証券の取得による支出	△4,388	△3,948
貸付けによる支出	-	△1,072
貸付金の回収による収入	1,704	6,450
定期預金の預入による支出	△213,570	△222,148
定期預金の払戻による収入	253,706	220,501
その他	13,609	29,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△217,760	△430,877
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	240,000	7,500
リース債務の返済による支出	△16,316	△13,065
自己株式の取得による支出	△69,819	△17,798
配当金の支払額	△44,993	△57,651
非支配株主への配当金の支払額	△2,010	△2,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	106,859	△83,464
現金及び現金同等物に係る換算差額	101,914	△76,546
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	306,858	310,067
現金及び現金同等物の期首残高	3,234,829	3,618,535
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,541,688	3,928,603

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社および国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内装飾 関連事業	計				
売上高						
一時点で移転される財	10,291,589	10,291,589	242,033	10,533,623	—	10,533,623
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	10,291,589	10,291,589	242,033	10,533,623	—	10,533,623
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,291,589	10,291,589	242,033	10,533,623	—	10,533,623
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	336	336	△336	—
計	10,291,589	10,291,589	242,370	10,533,960	△336	10,533,623
セグメント利益又は損失(△)	△17,136	△17,136	14,187	△2,948	—	△2,948

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ステッキ等の福祉用品の開発、販売を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	室内装飾 関連事業	計				
売上高						
一時点で移転される財	10,890,506	10,890,506	253,578	11,144,085	—	11,144,085
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	10,890,506	10,890,506	253,578	11,144,085	—	11,144,085
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	10,890,506	10,890,506	253,578	11,144,085	—	11,144,085
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	77	77	△77	—
計	10,890,506	10,890,506	253,656	11,144,163	△77	11,144,085
セグメント利益	262,568	262,568	17,687	280,256	—	280,256

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ステッキ等の福祉用品の開発、販売を行っております。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月14日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分等により自己株式は8,409千円減少しております。

また、2025年8月21日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。これにより自己株式は17,676千円増加しております。

これらの結果、当中間連結会計期間末において自己株式は540,220千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。